

あとがき

＜編集顧問＞

太田 保世
諏訪 邦夫
広沢 弘七郎
堀江 孝至
村山 正博

＜編集委員＞

相澤 久道
石坂 彰敏
和泉 徹
小川 聡
永井 良三
三嶋 理晃

＜編集協力委員＞

赤石 誠
赤柴 恒人
北風 政史
近藤 哲理
中沢 潔
(五十音順)

花前線。まず思い浮かべるのは梅に桜。それに水仙と菜の花もいい。2ヵ月足らずで日本列島を駆け上がり、春を彩る。恵まれた日本の風物詩である。梅雨の頃には紫陽花と桔梗がお薦めである。あの清純な青紫は気だるい暑さと梅雨空を忘れさせ、気高い香りを放つ。夏は百日紅。熱い日差しがきても、物寂しい蟬の声が聞こえ始めても似合う。そして秋にはお返しに紅葉前線が駆け下る。列島を辿る彩りの日本地図、フラワーマップが出来上がる。追いかけてくくなる花前線。旅先の花前線は、一瞬、時と場所を忘れる。感じては時を知り、感じては奮い起こし、感じてはヒトを想ってきた。飢えから解放された日本人の豊かな感性である。

人類の歴史は飢餓との戦いでもある。地球号に棲む人類60億の14%、8.3億人がいまなお飢えている。栄養不足人口をWFP(World Food Programme)はマップ化した。世界地図、ハンガーマップである。栄養不足人口が非常に高い35%以上の最重症国から、20から34%、5から19%、2.5から4%、そして極度に低い2.5%未満の国々を赤から黄、緑へと彩る。赤は20カ国以上あり、アフリカ大陸(スーダン、エチオピア、ソマリアなど)や中央アジア(アフガニスタンなど)に集中している。地域別の人口比率をみると、中国21%、インド25%、その他北朝鮮を含むアジア諸国が20%で、なんとアジアだけで2/3を占める。原因は、旱魃や洪水など自然災害もあるが、主な要因は複合的である。戦争、紛争、政治の貧困などの人為的要因の上に自然災害が加わり、飢餓が加速している。一方、ハンガーマップ緑の国、日本は、供給カロリー自給率42%にかかわらず、一日一人159gの食料を無駄に捨てている。結婚披露宴や宴会ばかりでなく、家庭ごみを思い起こしても納得がいく。そして、皮肉にも、過食、過体重、肥満に悩んでいる。

今回の特集はメタボリックシンドロームと循環器疾患である。人類の敵、飢餓から一足早く解放された日本人が悩む飽食疾患とも言えよう。飢餓に備えた遺伝子配列をもつ人類が日々襲ってくる新たなストレス、飽食にどう対応していくのか。地球規模では贅沢な話ではあるが、局地的には花前線の動きにもまして気になるテーマでもある。

(和泉 徹)

呼吸と循環 (第55巻 第9号)

2007年9月15日発行(毎月1回15日発行)

定価 2,730 円(本体 2,600 円+税 5%)

(2007年、年ぎめ予約購読料 31,800 円)
(税込み、配送料弊社負担)

E-mail: kotojun@igaku-shoin.co.jp

Web <http://www.igaku-shoin.co.jp/mag/kotojun>

発行 株式会社 医学書院

代表者 金原 優

〒113-8719 東京都文京区本郷 1-28-23

電話 本誌編集室直通 (03) 3817-5703

(担当: 菊池・山崎)

販売部直通 (03) 3817-5659・5660

ファクシミリ (03) 3815-7802

振替口座 00170-9-96693 番

印刷所 三美印刷株式会社 電話 (03) 3803-3131

広告申込所 (株) 医薬広告社 電話 (03) 3814-1971

・Published by IGAKU-SHOIN Ltd. 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo © 2007, Printed in Japan.

・本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は(株)医学書院が保有します。

JCLS < 日本著作出版権管理システム委託出版物 >

本誌の無断複写は著作権法上での例外を除き禁じられています。複写される場合は、そのつど事前に(株)日本著作出版権管理システム(電話 03-3817-5670, FAX 03-3815-8199)の許諾を得てください。